

Angle アングル



新聞バッグで復興支援

齋藤 恵美さん (佐野本宿・52歳)

齋藤さんは古新聞を再利用し新聞バッグを作っています。このバッグは新聞紙の写真が前面にくるように裁断し、でんぷんのりだけで仕上げるものです。1枚数百円で購入でき、ある程度の強度もあり、ファッション性も高いので、女性にも人気です。作り始めたきっかけは東日本大震災でした。「震

災で両親を亡くした相馬市（災害時の相互応援に関する協定）の子どもたちを支えたいという思いがありました。最初は缶バッジを作っていましたが、SNSで高知県の友人が新聞バッグを作っていることを知り、これだと思いました」と話す齋藤さん。「両親を突然亡くした子どもたちのお小遣いの足しになればと思って続けています」ときっかけを語ります。これまでの募金総額は、100万円を超えるそうです。

第1回目のワークショップは、平成23年12月に講師を招いて行いました。その時の講座を受講したのは、11人でしたが、もっとやりたいという方が多かったので、その後、市民文化センターで講座を開きました。現在は、仕事の合間に市内と近隣の町でワークショップを行っています。

最後に今後の夢はと質問すると「新聞バッグの日本全国と海外講演です。大きな夢ですけどね」と笑いながら語る齋藤さん。

購入やワークショップへの参加を希望する方は齋藤さんへご連絡ください。

問い合わせ／齋藤さん ☎ 993-0065



市民文化センターNABI

7月の休館日
6日(月)・13日(月)・21日(火)・27日(月)
☎ 993-9300

20周年記念 月の夜のいざない 2015

毎年恒例のコンサートで、今年20回目を迎えます。フォルクローレを中心に、スチールパンやバンドネオン、アルゼンチンタンゴをお楽しみください。

とき／9月19日(土) 17時30分～ ※開場▶17時
料金 金／A席2,500円、B席2,000円（どちらも税込み） ※未就学児は、膝上で鑑賞する場合は無料（席が必要な場合は有料）

発売日／7月4日(土) 9時～

すそのカルチャークラブ 少年少女記者育成講座～新聞を作ろう～

取材に行って、インタビューして、オリジナルの新聞を作ります。学校の国語の授業とは一味違う、大学生と作る小学生向け文章講座です。

とき／8月8日(土)、9日(日) 10時30分～14時
受講料／1,500円（税込み）

対象／両日とも参加できる小学3年～6年生
申込み／市民文化センターへお申し込みください。
※電話可

講師／NPO法人「静岡時代」のみなさん

富士の彩る 裾野を

富士山資料館 ☎ 998-1325



外国人の富士登山

外国人が初めて富士山に登ったのは幕末のころ、イギリス公使のオールコックです。開国後の日本の様子を紹介した「大君の都」の著者としても有名です。オールコックのほかにもイギリス人が富士登山をしたことが、安政7年(1860)の「富士山式年日記」に書かれています。その一部を紹介します。

「7月19日、村山から飛脚をもって書状がきた。英吉利国^{いぎりすこく}ミンストルの富士登山の願いが許可され、18日に江戸を出立、当口から登山し三島宿へ帰り、また須走口・吉田口へも参詣する予定である。25日に須山の隼人と平太夫が登山し、26日に頂上へ参ったところ、異人も9人のうち7人が登ってきた。測量器を出して山の高さを計ったとのことである」

オールコック記念碑



(新5合目)

富士山式年日記



(渡邊家文書)

